

成長ドライバー領域①：海外市場への展開拡大

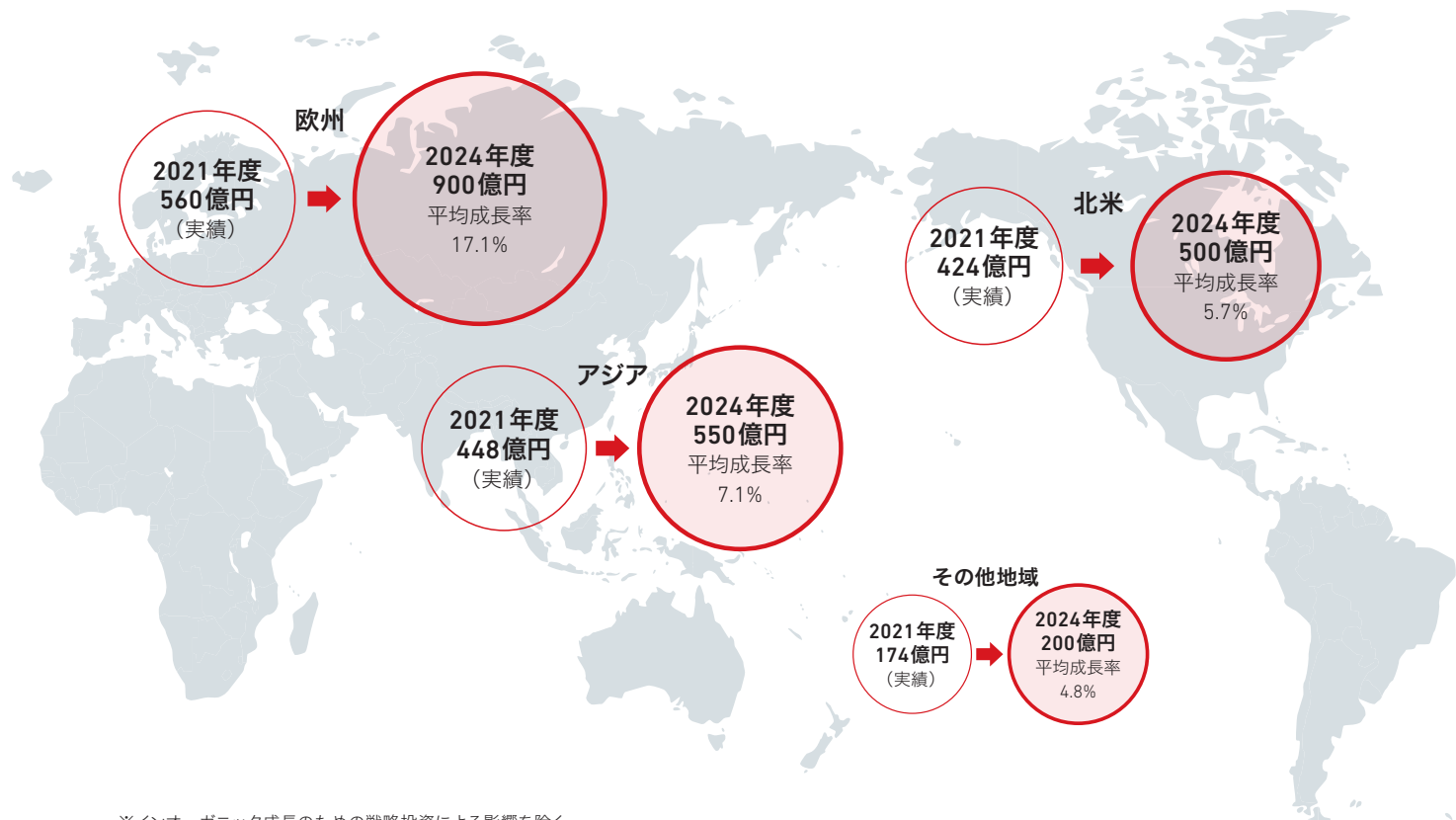
▶ 基本的な考え方

世界的な魚食文化が広がりを見せる中、加工食品などの海外展開については、当社グループとして未だ参入余地があると見込んでいます。2024年度予想で平均成長

率17.1%を見込む欧州市場をはじめ、北米・アジア市場においても海外売上高の拡大を図っていきます。

	2021年度実績	2024年度目標※	年平均成長率
海外売上高	1,606億円	2,150億円	10.2%

	2021年度実績	2024年度目標
海外売上高比率	18.5%	22.4%



▶ 当社グループの強み

- 北米、欧州、アジアにおいて生産・販売拠点を有している。
- サステナブルな資源アクセスを確保している。



オランダのSeafood Connection 社本社



タイのKF Foods 社工場



アメリカのAlyeska Seafoods 社工場

成長ドライバー領域②：冷凍食品・介護食品

冷凍食品

▶ 基本的な考え方

国内市場を中心に、生活スタイルの変化や多様化などの要因から、冷凍食品の社会的ニーズが増大しており、さらなる成長を見込んでいます。当社グループは、冷凍食品の研究開発力・技術力強化と商品ラインアップの拡

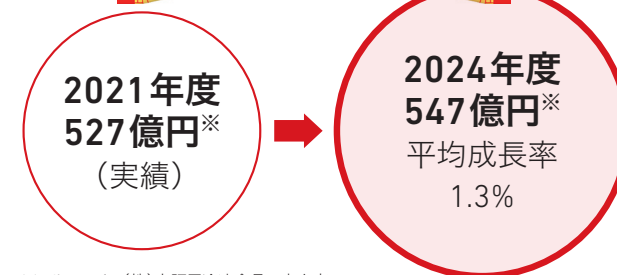
充を通じて、お客さまにとってさらに価値のある商品の提供に努めるとともに、次世代の収益源として事業拡大を力強く推進していきます。

▶ 当社グループの強み

- グローバル力を生かした原料調達力
- 展開カテゴリーが広く主食（米飯・麺）、おかずに加えフライ品、スナックと自社工場での専用ラインを持ち、製販での収益体制
- 商品開発力があり差別化された商品を持つメーカーである点
- 製販一体の単品損益管理を行い、迅速で的確な戦略策定を実践



横浜あんかけラーメン



※マルハニチロ(株)市販用冷凍食品の売上高

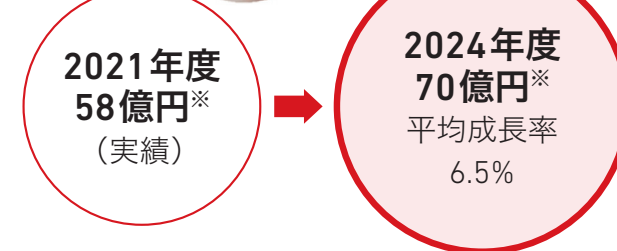
介護食品

▶ 基本的な考え方

国内市場を中心に、少子高齢化や医療介護施設における人手不足などの要因から、介護食品の社会的ニーズが増大しており、さらなる成長を見込んでいます。当社グループは、医療・介護現場のニーズに寄り添うとともに、

介護食品領域での研究開発力・技術力強化と商品ラインアップの拡充を進め、次世代の収益源として事業拡大を力強く推進していきます。

メディケア食品
おかずセット ハンバーグマトソース
(舌でつぶせる区分)



※マルハニチロ(株)のメディケア食品と(株)ヤヨイサンフーズのソフリブランドの合計売上高

成長ドライバー領域③：ファインケミカル

▶ 基本的な考え方

ファインケミカル事業では、今後成長すると考えられる、医薬品と一般食品との間に位置づけられる、健康維持・病気予防領域（メディカルフード）の開拓に挑戦していきます。

そのためには、これまで製造販売してきた医薬品原薬や健康食品素材の深掘および多様化に注力し事業拡大

を図ります。深掘施策は、新規原薬の導入や機能性表示素材の拡充はもちろん、幅広い使用ができるよう水産素材の完全無臭化の実現をめざします。多様化施策は、これまで同様、得意なコア商品を軸に横展開しつつ、新中計では、インオーガニック的な戦略投資も視野に入れ事業拡大を図ります。

オメガ3、コンドロイチン・サプリメント



2021年度
71億円※
(実績)

2024年度
81億円※
平均成長率
4.5%

※ファインケミカルユニットの売上高

成長ドライバー領域④：ペットフード

▶ 基本的な考え方

ペットフード市場は国内外で拡大しており、とりわけ当社グループが主に展開するキャットフード市場はその伸長が大きく見込まれ、事業機会創出のチャンスと捉えています。タイのSoutheast Asian Packaging and Canning, Limited. (SEAPAC社)では、2工場体制による現地生産を実施しており、厳選した原料調達先の選定や顧客ニーズに応じた商品開発力により、欧米の大手顧客から高い評価を得ています。欧米向けの販売比率が

65%と高い水準を誇り、販路も確保できていますが、競合他社との競争も激化しており、より競争力のある商品の開発により、新市場の開拓と新規顧客の獲得をめざしていきます。

また、日本国内ではアイシア(株)が健康を軸とした付加価値商品などを独自ブランドで展開しており、一層の差別化によるブランド力の強化を図っていきます。

健康缶
パウチ シニア猫用
毛玉ケア

2021年度
386億円※
(実績)

2024年度
410億円※
平均成長率
2.0%

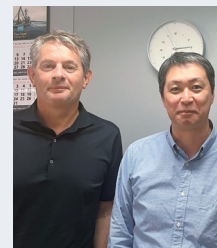
※SEAPAC社とアイシア(株)のペットフード事業合計売上高

▶ 当社グループの強み

- 高い商品開発力で顧客の繊細な要望に応えた商品設計を基礎としたOEM製造に特化（SEAPAC社）
- マルハニチログループの強力な原料調達力の活用（SEAPAC社）
- 製法特許や産学共同開発を通じた、付加価値・差別化商品の展開（アイシア(株)）

成長ドライバー領域を担う事業担当者のVOICE

海外



Seafood Connection Holding B.V.

左：CEO
Jan Kaptijn
右：CCO
濱 隆太

欧州のSeafood Connection 社では、欧州各国に地理的拠点を拡大するラウンドアバウト構想と、川上から川下に渡る垂直統合型サプライチェーン戦略により、これからは欧州市場での販売拡大に努めていきます。また、各社の文化・人事交流を深め、グループのシナジー効果、組織強化が取り組むべき次なる課題です。10年先「何処に進むべきか」を見極めながらこれからも成長し続けていきます。

冷凍食品

マルハニチロ(株)
市販用冷凍食品部
事業企画課
課長
林 聡史

5～10年後を見据えて市場の成長率の高い主食および食卓おかずへ注力し、経営資源を投入していきます。また消費者接点の多い商品群を扱う事業としてブランド力向上を意識し、広告宣伝の有効活用とともに営業販促活動との連携を強化していきます。昨今、原材料・エネルギーコスト高騰、為替変動など逆風が吹く厳しい状況ですが、製販一体の単品損益管理を徹底し、売上収益を確保していきます。

介護食品

マルハニチロ(株)
メディケア・コントラクト営業部
商品開発課
課長
阿部 裕介

メディケア・コントラクト営業部は日本の高齢社会に求められる「おいしいしあわせ」を提供することを目的に、ユーザーや医療・福祉関係者、学術分野の方々にお話を聞きながら販売および商品開発に努めています。身近な家族や自分自身もいつか要介護状態になるかもしれない時代ですので、親しい間柄の人がおいしいと言ってくれる商品を仲間とつくり上げます。

ファインケミカル

マルハニチロ(株)
化成バイオ事業部
品質管理課
課長役
秋田 涼子

オメガ3(DHAやEPA)は、科学的文献が4万件以上にものぼる医薬品にも活用されている健康維持に欠かせない機能性素材の1つであり、生活習慣病の予防に重要な成分にもなっています。この分野は近々医療財政が圧迫していく中、セルフメディケーションの一環として行うべき領域であり、これまで以上に、食品の果たす役割が大きくなると考えています。そのためには、まずは、皆さまに幅広く使用していただけるよう、魚油成分であるオメガ3の完全無臭化に取り組んでいます。

ペットフード

Southeast Asian Packaging and
Canning, Limited.
GENERAL MANAGER
Voravee
Eangchuan

SEAPAC社はタイでのペットフードのバイオニアとして高い生産性と戦略的なマーケティングにより新型コロナウイルスによるパンデミックで困難な状況においても安定的な生産体制を維持することで、危機はチャンスももたらしました。今後も顧客ニーズに応える収益性の高い新製品を開発し、競争優位性を高めていきます。